

# NO FENCE

vol. 59 2020年3月



〒102-0093 千代田区平河町1-5-7-203

nofenceinfo@gmail.com

<http://nofence.jp/>

## NO FENCE 新年度総会と講演会案内

(日時) 4月11日(土)午後零時15分~4時半

(於)人権ライブラリー(港区芝大門) Tel03(5777)1919

(内容) 総会 午後零時15分~1時

講演会 午後1時半~4時半

講師 高島 淑郎氏 演題 北朝鮮の日常と喜怒哀楽

(「北朝鮮翻訳会」50人の脱北者の証言から見えてくるもの)

### 質疑応答と討論

(講師紹介) 朝鮮語学者 前北星大学教授 1951年生。韓国東國

大学大学院修士(修了)課程修了(1980年)

業績 共編『朝鮮語辞典』(小学館) 訳注『日東壯遊歌』(平凡社東洋文庫)

『日東壯遊歌』は、第11回目の朝鮮通信使の書記として随行した

金仁謙が歌辞体として記録した行書体の句読点のないハングル。文(漢字なし)

(旅行は1763年8月から1764年8月。筆写原本は1878年頃)を漢字交じりの口語文に訳した、韓国でも右に出る者のない訳業として知られている。

1999年11月に刊行

最近の業績は「北朝鮮翻訳会」の仕事である。

北朝鮮翻訳会から 檢察官と軍人の証言を紹介します (小川日清久)。

第 20 回 北朝鮮 (DPRK) 翻訳会  
～保安員(警察官)の自分が脱北するとは～

2018 年 12 月 20 日

報告者：천영주

매나 TV 「탈탈탈」 第 140 回 1 部 2 部 2018 年 5 月 31 日公開 (MC: 장원재氏 김주성氏)  
韓国入国：2013 年 11 月 15 日 (34 歳の時)



本人：김철민さん (39歳前後、男性) 運転手

母：在北朝鮮

父：病死

兄：長兄 (元検事だった今は労働者) 在北朝鮮

兄：家族と一緒に脱北 在韓国

姉：

(両江道) 惠山

① 本人：北では保安署監察課の保安員 (警察官) だった。3年勤務

⑩ リックを背負って密輸するのは一般人。大掛かりだと、くず鉄 7、8 トンを車で運び川辺に下ろし運び役 15 人程が中国側に渡す。国境警備隊、保安署、保衛部が関わっている。保安署は国境から 1 km 離れた所までが管轄、国境地帯は国境警備隊、保衛部は全地域を対象としている。お互いに縄張りがあり、管轄外では密輸を知っても口出ししない。

⑪ 人身売買は組織立てやってるので取り締まりが難しく捕まえたことはない。

⑫ 保安員の給料では生活できない。上尉の給料が 4,000 ウォン。最高級タバコ「黎明」一箱が 10 元、つまり 13,000 ウォンの時だ。だから商売人を捕まえて賄賂を貰うしかない。商売人も賄賂を渡すことによって商いができる。互いに共存関係にある。商売人が顔見知りでも賄賂はその都度受け取る。そうしなければ食べていけない (怒: 貧困)。

法律	㉙ 北にも法律がある。しかし法の通りにやっていたら誰も生きていけない。しかも民間人は法を知ってはならないことになっている。憲法は知らないくてはいけないが、刑法と刑事訴訟法は絶対に教えない。犯罪者が悪用するからだ。
人権	㉚ 住民に対する人権蹂躪は日常茶飯事。保安員の仕事の 70% は人権蹂躪。交通課も最近はバイクや車が増えて取り締まりの結果として人権蹂躪が多い。住民を怒鳴りつけたり殴ったり何でもやりたい放題だ。 ㉛ 2013 年金正恩方針が下された。保安員の人権蹂躪を許すなという内容。入隊の時から現在までの汚職の全てを書かされた。賄賂はもちろんタバコ 1 箱にいたるまで全て書く。私は 3 枚書いた。一般人がそれを知り、保安員に対してこの野郎あの野郎いいながら悪態つくようになった。以前のように殴りつけることもできず腹が立った。 ㉜ 義姉が市場 (チャンマダン) で違法のパーマ屋をやり捕まって道具を没収された。義姉は怒って保安所の門を叩き道具がなければ仕事できないとひとり激しく抗議した。返してもらった。以前なら保安員に暴行されてもおかしくなかったが人権問題の運動期間中だったため保安員も手出しできなかつた。

第 21 回 北朝鮮 (DPRK) 翻訳会  
北の娘に会える日まで懸命に生きる

2018 年 12 月 20 日

報告者：高島淑郎

매나 TV 「탈탈탈」 第 117 回 1 部 2 部 2018 年 3 月 25, 26 日公開 (MC: 김주성氏 장보경氏)  
韓国入国：2013 年 12 月 (30 歳の時)



本人：강리숙 (カン・リヒヨク) さん (34 歳 男性) 現在、自由北韓放送記者

母：在韓国

父：死亡

弟：在韓国。

妹：在韓国。

妻：在北朝鮮

娘：6 歳。在北朝鮮。

(平安南道) 北倉 (平壌の北東方向 80k 程)

窃盗	㉙ 入隊してすぐ、上官から渡されるのは銃ではなく袋。連れて行かれるのは農場のトウモロコシ畑。いきなり窃盗を強いられた (怒: 機関)。窃盗がうまければ上官から好かれ、うまくできない奴は栄養失調なったりして苦労する。だいたい生真面目か苦勞知らずの平壌出身者が要領わるい。動きも鈍い。 ㉚ 軍隊では 1 日 300g のジャガイモ。油も味噌もない (哀: 不足)。だから日が暮れて農場のジャガイモ畑へ盗みに行って匍匐前進しながら祖先などのジャガイモまで掘って食べてしまう。時には種まで掘って煮て食べる。 ㉛ なんでも盗んだが、山羊や牛は鳴かないから簡単だ。牛は眉間に金槌で一撃すれば死ぬ。皮を剥いで冷蔵庫がないので土中に埋める。小隊 12 名で食べた。しかし後日、小隊長の彼女が別れ話のもつれから牛泥棒の件を上部に告発した。 ㉜ 牛肉のヒレの部分は、削り取って生で食べる。基本的に美味しい部分は上官が食べ、兵士は質より量が大事。ただ牛は働き牛なので肉が固い。 ㉝ 民家の壁を崩して盗みに入るのが得意だった。冬はブロックの壁に小便をかけ、しばらく待つとその部分が小便の塩分のせいいで弱くなり簡単に崩すことができた。
仕事	㉚ その時、郵便局に配置されていたが、党秘書が訪ねて来て細胞秘書をやらないかといってきた。党秘書の目的は私の金だったが、了解して細胞秘書になった。30 名の部下をもつ身となった。 ㉛ 郵便物はいつ届くか分からない。軍隊なら機通手が配達の途中で手紙をトイレの紙や火起こし用に使ってしまう。 ㉝ 郵便物がきちんと届くとは誰も思っていない。だから人々は郵便局で有線電話を使う。1 分 50 ウォン、普通 10 分かけるので 500 ウォン。多い時には何十人、何百人と列をなす。その電話代を局員と細胞秘書 (自分) がごまかして懐に入れる。人數を実際より少なくしたり通話時間を短く記録したりする手法。 ㉞ 秘書は楽な仕事、実際の仕事は局員がし、秘書は背後でチェックしているだけ。時間も権限もあった。

前号では、「金慶喜の復活」について太永浩氏の見解に着目した。太氏は「死期が近いのを悟った金慶喜が、金正恩に掛かる汚名を雪いで自らに被るためではないか」と見る。すなわち、「義理の叔父である張成沢のみならず、血のつながった実の叔母をも毒殺した人倫に悖る輩」というレッテルをはがし、叔母を殺してはおらず、叔父の殺害も叔母の了解の下での共同作戦だったということを内外に示すためだった、と。

それにしても六年ぶりの復活はなぜこのタイミングだったのか。

当会に匿名でご登壇いただいた元米国系ラジオ放送の脱北者出身記者氏が伝える昨年11月末の肅清劇がヒントになる。舞台は宣伝扇動部。11月半ば数人が集った酒席で「この間実施した内閣強化の改革は張成沢が推進していたものだった。彼を殺すべきではなかった」

「めったなことを言うな。自制しろ」とのやり取りがあり、それが保衛部に密告され、盧某指導員に対する思想闘争、処刑の段取りが組まれた。

宣伝扇動部の幹部を集めた批判の舞台で死を覚悟した盧某は最後に発言を求め、金与正が頷いたので許された。「私が何を述べたのか、酒席にいた者全員に改めて確認してほしい。私は最高指導者を批判してはいない、むしろその政策が妥当でうまく行っていると述べたのだ。張成沢を殺すべきでなかったと述べたのは事実だ。平壌の幹部層、知識人たちが張成沢を殺すべきではなかったと考え口にしているではないか」と縷々ぶちまけた。居並ぶ宣伝扇動部の幹部たちはこれに対して誰も反論せず沈黙した。これを見ていた与正が立ち上がり「分かりました、盧同志。私が最高指導者に報告します」

ここで肅清のプロセスがいったん停止され、後日金正恩から「盧某に休息を与えた後に職務に復帰せよ」との指示があったという。

党の申訴処理課や検閲委員会には「張成沢を死に至らした者たちを処罰すべき」といった匿名の投書が少なからず寄せられていたが、金与正、金正恩には報告されていなかった。張成沢肅清が6年を経ても平壌エリート層の民心に影を落としていた事実を、この宣伝扇動部の肅清劇を契機に金正恩、金与正が知ることになった。これが「金慶喜復活」の伏線となつたようだ…これが記者氏の見立てだ。(太永浩氏は金慶喜生存を前提としているが、この記者氏は自身の情報源から金慶喜は2015年5月20日に死去したと聞かされており、今年1月に登場したのはそっくりさんだと考えている)

同記者氏によると、昨年11月半ば以降、保衛省、人民保安省、青年同盟に降りてくる指示書には金与正の名に「敬愛する」との尊称が付されるようになった。金正恩の健康不安と米による暗殺のリスクから事実上の2トップ体制を組み、金正恩と金与正の動線を分けるようになつた。

安燦日氏によると、金与正をトップに据えた対米政策戦略団が新設された。李洙墉、李容浩

が顧問として補佐し、崔善姫が実務を仕切り、メンバーとして20代、30代の英語が堪能な若手18名を擁している。

北朝鮮でも新型コロナウィルス禍を恐れ、リスクのある者を40日間隔離していると労働新聞でも報じている。(3月9日付)。

肺炎死の遺体は当局が速やかに焼却してしまう。(通常は遺族が燃料を用意しなければならないが、今は当局がやってくれる)

平壤の封鎖は徹底しており、道党委員長も平壤には入れない。

新義州では隣の人民班との往来まで禁じている。

2月に惠山市で禁を犯して中国との密輸に関わった者を銃殺したが、その際

「비르스덩어리(ピルストンオリ：ウィルス塊)を消す」などと称していた。

新型コロナウィルス禍を避けて元山特閣に籠り、平壤からの報告はファックスで受け、暇つぶしに軍事演習を参観していた金正恩だが、4.15前に平壤に戻ったようだ。

康明道氏によると、4月15日の韓国総選挙後に、金正恩はICBM、SLBM、核実験と挑発を畳みかける予定だという。核実験は中性子爆弾の実験になる可能性が「9分9厘」だとう。

先の記者氏によれば、今年10月10日の党創建記念日には第8回党大会の開催を予定している。1月に金正恩が平壤の首都防衛司令部を視察した際、「第8回党大会に祖国統一を贈り物として捧げられるよう戦闘態勢を整えろ」と発破をかけたというが。

金正恩の身辺警護を担う護衛司令部に関して姜哲煥氏が把握したところでは、昨年秋に護衛司令官 尹某が公開処刑されたのだが、その契機となったのは、金正恩の別荘を護る護衛司令部の高官の携帯電話にGPS(全地球測位システム)機能が発見されたことだった。保衛省、保衛司令部の調べで、このGPS機能付きの携帯電話300台が平壤に持ち込まれ、多くが護衛司令部に入り込んでいたことが分かった。金正恩の動線が露出され得ることであり、米国の工作が疑われる。また、最近になって金正哲が保衛省庁舎に出勤しているとの諜報をキャッチしている。

〈事務局より〉 4月11日の総会・講演会 念のため直前にNO FENCEのホームページで確認されたし  
コロナ関連では 09093297734(小川)に